

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 1 区分
【発行日】平成22年5月6日(2010.5.6)

【公表番号】特表2009-539588(P2009-539588A)
【公表日】平成21年11月19日(2009.11.19)
【年通号数】公開・登録公報2009-046
【出願番号】特願2009-514653(P2009-514653)
【国際特許分類】

C 0 2 F 1/46 (2006.01)

【 F I 】

C 0 2 F 1/46 A

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月15日(2010.3.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 9】

充填体の、垂直に延びるエッジが、電極背室の排水のために面取りされている、請求項 4 から 7 までのいずれか 1 項記載の水浄化のための電解装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 10】

当該電解装置がフィルタプレスの構造形式で構成されており、相並んだ多数の独立セルからなり、各独立セルが、アノード室およびカソード室ならびにその間に位置するダイアフラムまたはイオン交換膜を備え、隣のセルに対して双極性のセル壁により閉鎖されている、請求項 1 記載の水浄化のための電解装置。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

装置は、膜および電極の中間室の上下に配置されているシール材料が、多数の供給部および排出部がこのシール材料を貫いて案内されることができ、理想的にはこれに螺合可能であるように成形されていることで改善され得る。